

宇宙開発、新時代へ



SPACE スペース E

開かれた宇宙への扉

©K2 Studios

2025年1月から投影開始

📍 千葉市科学館 プラネタリウム

2025年1月リニューアルオープン!

宇宙開発は、国から民間企業の手へ

これまでの宇宙開発は、国が主導になり行われてきた。しかし近年、宇宙開発において、民間企業へのシフトチェンジが起きている。アメリカの「スペースX」をはじめ、世界中の企業が宇宙開発事業に参入しており、さらなる技術革新をもたらしている。

SPINLAUNCH スピローンチ社

火花も点火も必要としない打ち上げシステムを実現。時速約 8,000km でアームを回転させ、遠心力でロケットを打ち上げる。



ヴァルキリー

VALKYRIE

NASA で開発された人型ロボット。遠隔操作を駆使し、月や火星でも活動できることを目指している。



テッセラエ

TESSERAЕ

ごく小さな重力下で、磁石が引き寄せ合って縁でくっつくタイル。自己組織化する宇宙居住地の実現に取り組んでいる。



私たちが待つ宇宙はいまだ無限だ

NASAのスペースシャトル計画が終了して以来、人類の宇宙への旅は、勢いを失ったように見えました。しかし、その状況が変わろうとしています。今作では、そんな宇宙の新時代を担う民間企業主導の宇宙開発を紹介。SFの世界が現実となる時代への、挑戦の物語です。



©K2 Studios 配給:D&Dピクチャーズ

千葉市科学館 プラネタリウム

千葉市中央区中央4-5-1 Qiball(きぼーる)内 7~10階
TEL 043-308-0511(代表) <https://www.kagakukanQ.com>
開館時間 9:00~19:00 休館日 不定休(科学館HPでご確認ください)

チケット	プラネタリウム	常設展示	セット券
大人	600円	600円	1,000円
高校生	300円	300円	490円
小・中学生	100円	100円	160円

- 未就学児無料
- プラネタリウムは星空の解説と合わせて約40分の内容です。
- 投影日時や料金割引の詳細は科学館HP、プラネタリウムだよりでご確認ください。